2015年度 前期 リフレクションペーパー

科目名 基礎ゼミ I  科目名分 専門科目 単位数 2 開講時期 1年前期  必修 次田 高度(取りまとめ)  「担当者 双田 高度(取りまとめ)  「担当者 双田 高度(取りまとめ)  「理想の内容に関する音楽や状況を把催して、課題に関する調査を行うことができる。 ・課題の内容に関する音楽や状況を把催して、課題の目的や、問題点、育景、調査結果、自分の考えをOHPおよびが、一般の「企業を表、内容を理解してがら関いてとかできる。 ・地名の表表を、内容を理解してがら関いてとかできる。 ・地名の表表を、内容を理解しておいま明することができる。 ・地名の表表を、内容を理解しておいま明することができる。 ・地名の表表を、内容を理解しながら関いことができる。  4/21 クラス別ガイダンス 4/21 クラス別財がよび、第書語系 1/2 5/19 野門題 (非書語系) 投援試験 6/30 情報学科の専門分野について 6/16 情報学科の専門分野について 6/16 情報学科の専門分開発による対象 (表現の 1) 1/2 1 1/	学科名	情報学科						
### 20	科目名	基礎ゼミ I						
世当者	科目区分		専門科目		単位数	2	開講時期	1年前期
図書館、インターネットなどを利用して、課題に関する調査を行うことができる。		必修						
振報の内容に関する音景や状況を把握して、課題の目的や、問題点、背景、調査結果、自分の考えをOHPおよびレポート文書によめることができる。	担当者	戒田 高康(取りまとめ)						
4/21 クラス別ガイダンス	到達目標	・課題の内容に関する背景や状況を把握して、課題の目的や、問題点、背景、調査結果、自分の考えをOHPおよびレポート文書にまとめることができる。 ・適切に準備された資料やOHPを用いて説明することができ、質問に回答することができる。						
「大阪村田・田田		4/21 クラス別ガイダンス4/28 図書館説明会5/09 SPI問題 (非言語系) 1/25/12 SPI問題 (非言語系) 2/25/19 プログラミングにおける学生の心得5/26 SPI問題 (言語系) 1/26/02 SPI問題 (言語系) 2/26/09 SPI問題 (非言語系) 模擬試験6/16 情報学科の専門分野について6/23 SPI問題 (言語系) 模擬試験6/30 情報学科の専門と職業における係わり7/07 プレゼンテーション 1/27/14 プレゼンテーション 2/27/21 まとめ						
の達成度  反省点  例えば、戒田クラスの場合、SPI対策等に時間を割き過ぎ、学生が受け身になった。  来年度の計画  来年度からは、新カリキュラムに基づく「基礎ゼミ」においては、学部での取り組みやこれまでに検討を踏まえて計画を立てる予定である。  授業評価アンケートに対する コメント  別される。  RK 会会を表数  の2 名  定期試験  の2 名  企格表数  の 2 名  の 2 名  の 2 2 名  の 2 2 名  の 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	成績評価基準	臨時 報告書・	試験 レポート	70%	ノレセンフ	ーンョン		
来年度の計画 来年度からは、新カリキュラムに基づく「基礎ゼミ」においては、学部での取り組みやこれまでに検討を踏まえて計画を立てる予定である。  授業評価アンケートに対する コメント 別される。  歴格系録表数 62.2 定期試験 62.2 全株表数 60.2 全株表 0.7%	授業到達目標 の達成度	各担当教員が、それぞれ評価し、合格者すべてが、「授業の到達目標」の60%以上を達成している.						
要体系針表数 62.2 定期試験 62.2 企格表数 60.2 企格表数 60.2 企格表数 0.7%	反省点	例えば、戒田クラスの場合、SPI対策等に時間を割き過ぎ、学生が受け身になった。						
ケートに対する コメント 別される.	来年度の計画							
	ケートに対する							
	履修登録者数	62 名		62 名	合格者数	60 名	合格率	97%